

平成 30 年度

第 3 年次編入学学生募集要項

新潟大学医学部保健学科

【教育理念・目標】

理 念

豊かな感性と人間愛に満ちた人格を背景に、広い知識と秀でた技術を有する専門医療職者並びに教育研究者を育成することを通して、国民の健康維持増進と地域医療並びに国際保護活動に貢献することを理念とします。

目 標

- ・豊かな人間性と人道的倫理観を持ち、全人的な医療ができる人材の育成
- ・医療技術分野における教育・研究の発展に寄与できる人材の育成
- ・臨床医療分野における専門医療職者として指導的役割を果たせる人材の育成
- ・国際的な視野を持ち、国際医療活動に参画できる人材の育成
- ・地域医療の抱える諸課題の解決に積極的に貢献できる人材の育成

＜看護学専攻＞

教育内容・特色

- ・教員の専門分野を生かした最新の知識・技術を教授する講義・演習と、看護実践能力を養うための臨地実習が充実しています。
- ・隣接する医学科や医歯学総合病院と連携して、医学と看護学が有機的に結びついた教育を行っています。
- ・看護師および保健師の国家試験受験資格を取得できる教育課程に加えて、3年次選抜により助産師の国家試験受験資格を取得できる教育課程もあります。
- ・本学大学院保健学研究所に進学し、更に専門を究めることを希望する者にも対応した、基礎と基本を重視した専門教育を行っています。

求める学生像

- ・看護師、保健師や助産師の役割に関心を持ち、多様な社会的要請に応じて貢献していきたいというチャレンジ精神のある人
- ・医療や健康の保持増進に関心があり、協調性豊かな人
- ・人々の生活と社会に深い関心を持ち、人間愛に満ちた人
- ・生涯にわたって主体的に学習し、自ら成長していきたいという意欲がある人
- ・医療ならびに看護に関する科学的知識と技術の習得に熱意を示す人
- ・高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を身につけている人

入学者選抜の基本方針

- ・看護学の基礎理論と基礎技術を習得し、専門分野への強い興味と自分の将来について明確な意志を持ち、自発的な学習に意欲的な学生の選抜を行っています。

＜放射線技術科学専攻＞

教育内容・特色

- 各教員の専門分野を生かした最新の知識を教授する講義と、高度な実践能力を養うための実習教育が充実しています。
- 隣接する医歯学総合病院と連携して、医学と放射線技術科学が有機的に結びついた教育を行っています。
- 本学大学院保健学研究科に進学し、更に放射線技術科学を追求したいと希望する人にも対応した基礎と基本を重視した専門教育を行っています。

求める学生像

- 放射線技術科学や健康の保持増進に関心があり、協調性豊かな人
- 人々の生活と社会に深い関心を持ち、人間愛に満ちた人
- 生涯にわたって学習し、成長していきたいという意欲がある人
- 医療、特に放射線技術に関する科学的知識と技術の習得に熱意を示す人
- 入学後の学修のため、物理基礎・物理を履修していることが望まれます。また数学については数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ、数学A・数学B・数学活用を履修していることが望まれます。

入学者選抜の基本方針

- 放射線技術科学の基礎理論と基礎技術を習得し、専門分野への強い興味と自分の将来について明確な意志を持ち、自発的な学習に意欲的な学生の選抜を行っています。

＜検査技術科学専攻＞

教育内容・特色

- 各教員の専門分野を生かした最新の知識を教授する講義と、高度な実践能力を養うための実習教育が充実しています。
- 隣接する医学科や医歯学総合病院と連携して、医学と検査技術科学が有機的に結びついた教育を行っています。
- 本学大学院保健学研究科に進学し、更に専門を究めることを希望する者にも対応した、基礎と基本と重視した専門教育を行っています。

求める学生像

- 医療や健康の保持増進に関心があり、協調性豊かな人
- 人々の生活と社会に深い関心を持ち、人間愛に満ちた人
- 生涯にわたって学習し、成長していきたいという意欲がある人
- 医療に関する科学的知識と技術の習得に熱意を示す人
- 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を身につけている人

入学者選抜の基本方針

- 検査技術科学の基礎理論と基礎技術を習得し、専門分野への強い興味と自分の将来について明確な意志を持ち、自発的な学習に意欲的な学生の選抜を行っています。

1. 募 集 人 員

医学部保健学科・・・・・・・・・・20人

(内 訳)

看護学専攻 10人

放射線技術科学専攻 5人

検査技術科学専攻 5人

2. 出 願 資 格

○ 看護学専攻を志望する者は、看護師国家試験に合格した者又はその受験資格を有する者若しくは受験資格取得見込みの者で、次のいずれかに該当するものとします。

(1) 大学又は短期大学において看護の関係学科を卒業した者又は平成30年3月までに卒業見込みの者

(2) 専修学校の専門課程において看護の関係学科を修了した者又は平成30年3月までに修了見込みの者で(注)に該当する者

(3) 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部の看護に関する専攻科(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)を修了した者又は平成30年3月までに修了見込みの者で、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者。

○ 放射線技術科学専攻を志望する者は、診療放射線技師国家試験に合格した者又はその受験資格を有する者若しくは受験資格取得見込みの者で、次のいずれかに該当するものとします。

(1) 短期大学において診療放射線技術の関係学科を卒業した者又は平成30年3月までに卒業見込みの者

(2) 専修学校の専門課程において診療放射線技術の関係学科を修了した者又は平成30年3月までに修了見込みの者で(注)に該当する者

○ 検査技術科学専攻を志望する者は、臨床検査技師国家試験に合格した者又はその受験資格を有する者若しくは受験資格取得見込みの者で、次のいずれかに該当するものとします。

(1) 短期大学において臨床検査技術の関係学科を卒業した者又は平成30年3月までに卒業見込みの者

(2) 専修学校の専門課程において臨床検査技術の関係学科を修了した者又は平成30年3月までに修了見込みの者で(注)に該当する者

(注) 専修学校の専門課程の修了者及び修了見込みの者とは、文部省告示第125号「修業年限2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること。」を満たす課程を修了した者又は平成30年3月までに修了見込みの者で、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者をいいます。

3. 出 願 期 間

平成29年7月18日（火）から7月21日（金）

郵送に限ります。書留速達で期間内必着とします。

4. 出 願 手 続

(1) 出 願 方 法

志願者は、(2)「出願に必要な書類等」を一括して、本要項に添付の指定封筒（「医学部保健学科編入学出願書類在中」）に入れ、出願期間内に提出してください。

(2) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
1. 入 学 志 願 票	本要項に添付の用紙を使用してください。 なお、「 検定料納付証明書（新潟大学提出用） 」を所定欄に確実に貼ってください。（※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。）
2. 受 験 票 写 真 票	本要項に添付の用紙を使用し、必要事項を記入してください。
3. 学 業 成 績 証 明 書	出身学校長が作成し、厳封したもの
4. 専修学校専門課程の修業年限及び 課程修了に要する総授業時間数の証明書	本要項に添付の用紙を使用し、出身専修学校長が作成したもの （専修学校出身者以外は不要）
5. 高等学校専攻科の課程修了証明書	本要項に添付の用紙を使用し、出身高等学校長が作成したもの （高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部の 看護に関する専攻科出身者以外は不要）
6. 卒 業（見 込）証 明 書	出身学校長が作成したもの
7. 高 等 学 校 卒 業 証 明 書	出身学校長が作成したもの（専修学校卒業又は卒業見込の出願資格 で出願する者が対象）
8. 検 定 料 30,000円	本要項に添付の「 振込依頼書（新潟大学医学部保健学科第3年次編 入学試験検定料）・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・検定料 納付証明書（新潟大学提出用） 」に必要事項を記入し、以下の点に 留意のうえ、切り離さずに最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く。） に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その 際、 必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。 なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。 ・依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 ・検定料の振込みは、平成29年7月13日(木)から7月21日(金) 〔15時〕までの期間内に必ず行ってください。（※土・日曜日 及び祝日の振込みはできません。） ・ATM（現金自動預払機）での振込みはできません。

9. 検定料納付証明書 (新潟大学提出用)	金融機関の窓口から返却された「検定料納付証明書(新潟大学提出用)」を志願票の所定欄に貼ってください。(※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。)
10. 返信用封筒 2 枚 ・受験票在中 ・合格通知書在中	・封筒には、志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。 ・「受験票在中」の封筒には、郵便切手372円分を貼ってください。 ・「合格通知書在中」の封筒には、郵便切手を貼る必要はありません。
11. あて名票	入学手続書類等を送付するために使用しますので、志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

下の右欄のいずれかに該当する志願者が提出する書類

12. 在留カードの写し又は旅券の写し	外国籍を有する者は、在留カードの写し(表面及び裏面)又は旅券の写しを提出してください。
13. 厚生労働大臣から看護師、診療放射線技師及び臨床検査技師の受験資格ありと認定(証明)された書類の写し	保健師助産師看護師法第二十一条五号、診療放射線技師法第二十条二号及び臨床検査技師等に関する法律第十五条三号に該当する者

(3) 出願書類提出先

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地
新潟大学医学部保健学科学務係
電話番号(025)227-2357・2358

(4) 受験票等の送付

受験票等は、出願書類の受付完了後、志願者に郵送します。

(5) 出願及び受験にあたっての留意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ② 既納の検定料及び出願書類等は、返還しません。

ただし、検定料振込み後、出願期間内に提出しなかった場合は、当該検定料(30,000円)を返還します。

詳細は、新潟大学ホームページ(<http://www.niigata-u.ac.jp/>)の「入学を希望する方」→「納付済検定料返還手続」を参照してください。

なお、請求書の郵送を希望される方は、財務部財務管理課収入係まで連絡してください。

返還請求書送付先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学財務部財務管理課収入係
電話番号(025)262-6053

- ③ 出願書類提出後は、記載事項を変更することはできません。
- ④ 出願書類に虚偽の記載内容があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 各種証明書と現在の姓名が異なる場合には、戸籍抄本等の変更の事実を証明する書類を提出してください。

5. 入学者選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査、面接及び出願書類を総合して行います。

6. 専攻別試験実施科目等

専攻名	学 力 検 査		面 接
	外 国 語	専 門 科 目	
看護学専攻	○	○	○
放射線技術科学専攻	○	○	○
検査技術科学専攻	○	○	○

○印は、試験実施科目等を示します。

(1) 学 力 検 査

① 外 国 語（英語）（辞書持ち込みは不可とします。）

② 専 門 科 目

○ 看護学専攻

基礎看護学，成人看護学，老年看護学，小児看護学，母性看護学，精神看護学，在宅看護論

○ 放射線技術科学専攻

放射線撮影技術学（放射線写真学，画像工学を含みます。），放射性同位元素検査技術学（放射化学，放射線物理学を含みます。），放射線治療技術学（放射線生物学を含みます。），放射線機器工学（電気工学，電子工学，自動制御工学を含みます。），放射線管理学（関係法規，放射線衛生学，放射線計測学を含みます。）

ただし，X線解剖学，生理学など医学にかかわる基礎的科目を含みます。

○ 検査技術科学専攻

病理組織細胞学，臨床血液学，臨床生理学，臨床化学，放射性同位元素検査技術学，臨床微生物学，臨床免疫学，臨床検査総論，臨床病理学総論

ただし，解剖学，生化学など専門基礎科目にかかわる内容を含みます。

(2) 面 接

7. 配 点

外国語（英語） 100点

専 門 科 目 200点

面 接 100点

8. 学力検査等実施期日及び時間

期 日	時 間	検 査 科 目
平成29年 8月23日 (水)	9 : 30～10 : 30	外国語 (英語)
	11 : 00～12 : 30	専 門 科 目
	13 : 30～	面 接

- ① 受験の際は、受験票を必ず携帯してください。
- ② 受験者は、試験開始20分前までに試験会場へ集合してください。

9. 不正行為への対応

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての試験の成績を無効とします。
 - ① 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票、写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - ② カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ④ 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
 - ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ⑦ 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - ⑧ 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）を使用すること。
 - ⑨ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(1)と同様です。
 - ① 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓）及びスマートフォン等の電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - ② 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

10. 学力検査試験場

新潟市中央区旭町通2番町746番地

新潟大学医学部保健学科（10ページの「試験場案内図」を参照してください。）

11. 合格者の発表

合格者の発表は、平成29年9月14日（木）午前10時（予定）に医学部保健学科校舎正面において合格者の受験番号を掲示により発表します。また、合格発表後（午後0時頃）合格者の受験番号を本学ホームページ（<http://www.niigata-u.ac.jp/>）の「入学を希望する方」→「合格発表」に掲載します。

なお、ホームページへの掲載は情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

12. 入学手続及び必要経費

- (1) 手続期間 平成29年12月5日（火）、6日（水）の期間に書留速達で郵送（必着）又は医学部保健学科校舎に来学のうえ、手続きを行ってください。

入学手続書類の詳細については、平成29年11月下旬に合格者に別途通知します。

- (2) 必要経費

入学料 282,000円〔予定額〕

13. 授 業 料

年額 535,800円（前期分 267,900円、後期分 267,900円）〔予定額〕

（注1）授業料は、入学後、口座引き落としにより納付していただく予定です。

（注2）授業料の納付方法の詳細については、合格者に別途通知します。

（注3）在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

14. 欠員の補充方法

入学手続期間終了後、募集人員に欠員が生じた場合の補充は、追加合格により行います。

追加合格該当者への通知は、12月7日（木）から入学志願票に記入してある連絡先に電話等により行います。

追加合格の通知を受けた者は、指定された日時までに入学手続を行ってください。入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

15. 医学部保健学科第3年次編入学実施状況

区 分	平成 27 年 度				
	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
看護学専攻	10 人	35 人	31 人	13 人	10 人
放射線技術科学専攻	5	19	19	15	5
検査技術科学専攻	5	6	6	5	2

区 分	平成 28 年 度				
	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
看護学専攻	10 人	27 人	26 人	15 人	10 人
放射線技術科学専攻	5	10	9	9	5
検査技術科学専攻	5	12	12	6	5

区 分	平成 29 年 度				
	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
看護学専攻	10 人	32 人	31 人	16 人	10 人
放射線技術科学専攻	5	10	10	7	3
検査技術科学専攻	5	6	6	5	5

16. 修学条件及び卒業の要件

(1) 入学時期

入学時期は平成30年4月とします。

(2) 修業年限

修業年限（4年）のうち、2年間で既に在学したものとして通算し、入学後における修業年限は2年、在学することができる年限は4年とします。

(3) 卒業要件

入学時に認定された単位と合わせて新潟大学医学部規程に定める単位を修得しなければなりません。

17. 教育課程及び履修方法

編入学した学生については、その個人の履修状況に応じ、既修得単位の認定を行い、本学科所定の卒業認定に必要な単位を2年間で修得できるよう個別の履修計画を作成し、これに基づき教育を行います。

18. 卒業後の資格について

第3年次編入学者が本学部保健学科を卒業した場合は、次の称号及び国家試験受験資格が得られます。

- 看護学専攻
 学士（看護学）
 保健師国家試験受験資格
 助産師国家試験受験資格（女子のみ。ただし、助産師国家試験受験資格取得に必要な科目の履修希望者については、履修人数に制限があるため、入学後選考を行います。）
- 放射線技術科学専攻
 学士（保健学）
- 検査技術科学専攻
 学士（保健学）

19. 障がい等を有する入学志願者の事前相談

本学部への入学志願者で、障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次により本学部と相談してください。

- ① 相談の期限
 平成29年7月7日（金）までとします。
 ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。
 なお、相談の期限後に配慮が必要となった者は、至急連絡先に問い合わせてください。
- ② 相談の方法
 申請書（所定用紙 医師の診断書等必要書類添付）を提出してください。
 〔必要な場合は、本学部において志願者及び関係者等と面談を行います。〕
- ③ 連絡先・申請書請求先
 〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地
 新潟大学医学部保健学科学務係
 電話番号（025）227-2357・2358

20. 入試情報の開示

本学科では、平成30年度第3年次編入学試験に関して、入試情報の開示を行います。

開示する内容は、本学科が課す科目等ごとの得点（外国語，専門科目，面接），合計得点及び順位とします。

開示請求は郵便による請求に対してのみ受け付けます。受付期間は、平成30年4月2日（月）から平成30年7月31日（火）までとします。（消印有効）

開示請求方法等ご不明な点については下記までお問合せ下さい。

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地

新潟大学医学部保健学科学務係

電話番号 (025) 227-2357・2358

F A X (025) 227-0716

21. 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名，住所その他の個人情報については，①入学者選抜（出願処理，選抜実施），②合格発表，③入学手続，④入学者選抜方法等における調査・研究，分析及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は，入学者選抜方法等における調査・研究，分析を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は，入学者のみ入学後の①教務関係（学籍，修学指導等），②学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），③授業料等に関する業務を行うために利用します。

なお，個人情報のうち，合格者の氏名及び住所については，本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

22. 出願に関する照会先

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地

新潟大学医学部保健学科学務係

電話番号 (025) 227-2357・2358

F A X (025) 227-0716

新潟大学医学部保健学科第3年次編入学試験場案内図



備考

1. 交通（バス）案内（往路）

- 新潟駅前発「C2 浜浦町線バス」に乗り、「附属学校入口」下車、徒歩約1分。
- 新潟駅前発「B1 萬代橋ライン（BRT）バス」又は「C3 信濃町線バス」に乗り、「東中通」下車、徒歩約5分。*ただし、「B1 萬代橋ライン（BRT）バス」については、連節バス等の快速運行のバスは「東中通」には停車しませんのでご注意ください。

2. 交通（バス）案内（復路）

- バス停「東中通」より、「新潟駅前」行きに乗り

3. 案内図中----線はバス路線を、I印はバス停留所を示します。

4. 案内図中——>線は徒歩を示します。

問い合わせ先

〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地
新潟大学医学部保健学科学務係
電話番号 (025) 227-2357・2358

ホームページ：<http://www.clg.niigata-u.ac.jp/>

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。